

空調用ポンプのインバータ化



施設概要

導入施設: 佐久間協働センター・佐久間歴史と民話の郷会館

所在地: 静岡県浜松市天竜区佐久間町佐久間 429 番地の 1

階層: 地上 3 階建て(一部地上 2 階建て)

用途: 事務所・生涯学習施設

事業内容

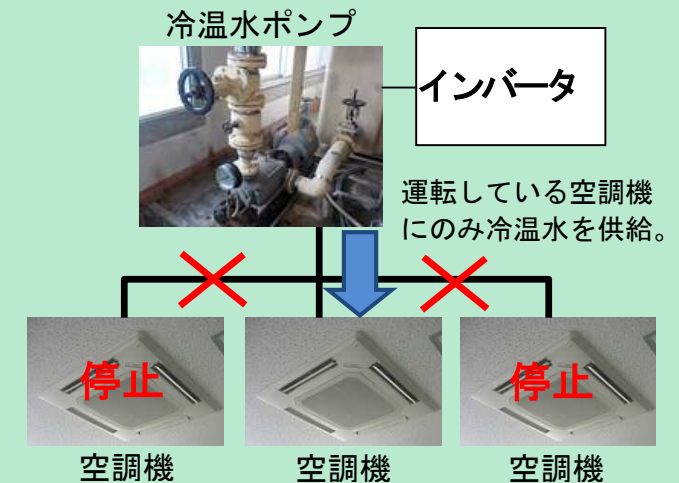
- 平成 25 年 4~6 月に工事实施。
- 空調用冷温水ポンプ 3 台をインバータ化し、空調機の使用状況に応じて出力を調整することで、電気使用量を削減した。
- 総工事費は 6,048,000 円。エネルギー管理システム導入促進事業費補助金により、2,373,833 円の補助金交付を受けている。

実施効果

- 導入から 2 年で、年間 103,937kWh 削減(660,024kWh⇒556,087kWh)。
- 電気料金は約 230 万円の削減(約 2 年で投資回収可能)。

実施のポイント

- 空調用ポンプのインバータ化効果が高いのは、部分的にしか空調機を使用しないことが多い施設である。本施設には貸館施設が併設されているため、利用の少ない時間帯には大幅に削減できたと考えられる。



インバータにより、ポンプで送る冷温水の量を必要最小限にすることで、ポンプの電気使用量を 80%以上削減できた。